

# 空間演出デザイン学科

## 学科理念・教育目標

空間演出デザイン学科は、「人間的自由に達するために美術・デザインを追求する」という本学の教育理念に則り、そのうえで、「造空思考で思索し、造空を学修することで、人間的自由に達する」ことを教育目的とします。その目的のために、以下の2つの教育目標を掲げます。

1. 造空を学修することで人間的自由を思考し、かつ後進を指導するに適した教養をもつ人材の育成。
2. 造空学修に対し、常に先んじた学科となること。

造空思考とは、地と図という言葉で表現されるように、つくり出されたカタチには、必ずそのカタチを内包する空間が同時に作り出されると考え、そこにあるカタチと空間の関係を常に意識しながら創造を行う思考を示します。そして、そのつくり出されたカタチを含む空間を創造する行為を「造空」という言葉でとらえ、その「造空」について研究する思考を「造空思考」と定義します。

この理念の実現と目標の達成のために、空間演出デザイン学科では、以下の専門領域4コースが構成されており、コース各々、担当専任教員それぞれの独自の課題設定から、学生は自由に学修を希望し選択することが可能です。

## 空間演出デザイン学科の専門領域4コース

- 「セノグラフィ」  
舞台芸術空間、舞台衣装や映像・CM美術など、文学・言葉・物語・音楽を立体化する芸術領域を学修対象とします。
- 「インテリアデザイン」  
公共空間・商業空間・住空間におけるインテリアデザイン、インスタレーション、環境設計を学修対象とします。
- 「環境メディアデザイン」  
身のまわりにあるモノをとらえ直し、ヒトとモノ、ヒトと場所との関わりをデザインする、総合的な芸術領域、インスタレーション、ディスプレイを学修対象とします。
- 「ファッションデザイン」  
身体をとりまく文化・環境・メディアへと広く視野を展開する芸術領域を学修対象とします。

※2024年度から“環境計画”コースは“環境メディアデザイン”コースとなります。カリキュラム（成績に反映する）上は“環境計画”のまま、名称のみ“環境メディアデザイン”への変更です。

## カリキュラム構成

### 全体

空間演出デザイン学科のカリキュラムは以下の基本方針によって構成されます。

1. 造空思考の理解と技術の習得、その実践と応用を学修する。
  2. 造空技術の習得、素材探求などの実践と応用を学修する。
  3. 芸術全般の総合的な基礎 教養、知識の習得とその応用を学修する。
  4. 専門領域4コース各々の理論と技術の習得、実践と応用を学修する。
- ・1年次・2年次の学修を基礎期、3年次・4年次の学修を応用・専門期と大きく捉え、4年間の学士課程を通じて、専門教育、教養教育、の2つの柱に基づいた科目編成を行い、造空思考についての高度な専門性と深い学識、幅広い教養、異文化理解の能力に基づいた国際性、社会と文化を巨視的な観点から見通し現代社会の諸課題に取り組む表現力を養います。
- 専門教育：実技科目と、座学・演習が中心の専門理論科目によって構成され、専門理論科目では、造空に関わる各領域の基礎と、情

カリキュラム  
構成

全体

報・デジタル・各種リテラシーの基礎を学修します。実技科目では、1年次配当の必修科目「造空基礎」「デザイン基礎」などにより、造空の基礎とアカデミックスキルの基礎を修得します。2年次・3年次前期までは、各専門領域の基礎となる実技科目を選択し、当該領域の特性にしたがって、専門的知識を系統的に養います。また、3年次後期・4年次には希望する専門領域教員のゼミナールを選択し、教員指導の下で専門的教養と専門的知識を総合する豊かな論述・表現能力を身につけます。

○教養教育：全学共通科目である文化総合科目、造形総合科目により、幅広い学問分野の基礎と、情報リテラシーの基礎を学修し、造空以外の学問分野や領域横断的な分野に関する高度な教養を養います。

1年次

「造空・造形基礎を学修する」

造空と造形を学修するためにはまず、モノをつくる、空間をつくる人としての姿勢を、身体経験を通じて学修する必要があります。1年次は各専門領域の視座ではなく、多岐にわたる芸術表現を具体化する実習、基礎製図、座学講義などを通じて、モノをつくる、空間をつくる姿勢とは何かを総合的に学修します。

- (1) 造空と造形の思考と発想、技術を学修します。(造空基礎Ⅰ)(情報機能論)(製図Ⅰ)
- (2) 表現技術基礎、素材探求など、実習を通して学修します。(デザイン基礎Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ)
- (3) 表現技術基礎、光と影を体験し演出実習を通して学修します。(共通絵画/共通彫塑/デザイン基礎Ⅳ)
- (4) 外部からのゲスト講師を招いて、芸術家としての教養を学修します。(空間メディア論Ⅰ/Ⅱ)

2年次

「造空・造形基礎をさらに深く学修する」

2年生前期は、1年次に培った姿勢から、より積極的な表現を学修するために、多様な領域の講師の開設する課題を選択することが可能です。後期は学内の施設空間を使用し、今後は重要な空間演出メディアとなるであろう、照明分野の実習である環境照明課題や、共通テーマに沿った各領域表現を実習で学修します。

- (1) 専門領域4コースの多様な基礎を様々な課題を通して学修します。(空間演出デザインⅠ/Ⅱ/Ⅲ)
- (2) 学内施設に対し、照明を用いた空間演出実習をグループワークで行います。(空間演出デザインⅣ)
- (3) 基礎期の修了課題として、共通のテーマ設定の下、各専門領域教員の掲げた表現を選択し、実材実習として作品制作を学修します。(実材実習Ⅱ)
- (4) 造空と造形の思考と発想、技術を1年次より発展させ、学修します。(造空基礎Ⅱ)(製図Ⅱ)
- (5) 専門領域4コースの歴史を学修します。(空間メディア論Ⅲ/Ⅳ)

3年次  
前期

「専門領域課題を選択し、高度な技術と表現力の深化を学修する」

3年次前期は、各学生が4年次修了までに学修する専門領域を明確にするために、各専任教員が設定する課題が多種構成されており、異領域を横断的に選択し学修することも、同領域を系統的に選択し学修することも可能です。

- (1) 専門的で高次の専門領域4コースの実習課題を選択出来ます。(セノグラフィA・B・C/空間1A・B・C/空間2A・B・C/ファッションデザインA・B・C)

3年次  
後期・  
4年次

「専門領域における造空表現力と造空思考の更なる深化を学修する」

各領域の担当教員が開設するゼミナールを選択し、卒業制作まで深く専門領域を学修します。

- (1) 各ゼミナール

## 歴史・沿革

本学科は、それまで独立していた「商業美術科」と「演劇映画美術科」が1954年に発展的に統合され「デザイン科」という名称を得た時より始まる。そして1962年に「産業デザイン学科」に改称された折、「産業デザイン学科・芸能デザイン専攻」という領域が開設され、1972年には芸能デザインという学問・研究領域が独立した学科となり、「造形学部・芸能デザイン学科」という、空間創造教育を専門とし、展示空間(ディスプレイ)と舞台美術(シニック)というコースを持つ、当時は世界でも類を見ない先進の学問・研究領域を設定した学科に生まれ変わった。その後、1985年には「空間演出デザイン学科」と改称、1988年にはファッション・デザインコースが開設され、「環境メディアデザイン」「インテリアデザイン」「ファッションデザイン」「セノグラフィ」の四つの領域による総合的な空間デザイン教育が受講できる学科として今日に至っている。

## 空間演出デザイン教育の内容

学科創立より今日まで本学科は、グラフィックデザインに代表される平面デザイン教育に対して、「空間を創造(造空)、デザイン(演出)する人材の養成」に特化してきた。そのため、「空間を創造、デザイン(演出)することを学ぶ」という目的の下、「身のまわりにあるものを捉え直し、人と物、人と場所との関わり方をデザインすること」、「目的に適した公共空間・商業空間・住空間・環境をデザインすること」、「空間・時間・オブジェなどを通して新たな空間を創造すること」、「身体と素材の間にある空間を、着る・纏うという言葉でデザインすること」、「文学・音楽や身体から劇的な空間をデザインすること」など、多種多様な表現が混ざり合った専門的領域で構成され、それら各々の学びが、独立しながらも、交じり合い、そこから新たな作品が織り出されるような教育内容となっている。

### 専門的領域とその名称

1. 舞台芸術空間、舞台衣装や映像など、言葉・物語・音楽を立体化し劇空間とする「セノグラフィ」
2. 公共空間・商業空間・住空間におけるインテリアデザイン、インスタレーション、環境設計を対象とする「インテリアデザイン」
3. 身のまわりにあるものを捉え直し、人と物、人と場所との関わり方をデザインする「環境メディアデザイン」
4. 身体をとりまく文化・環境・メディアへと広く視野を展開する「ファッションデザイン」

## 課外授業、訪問教授などの計画

課外活動は各ゼミナール単位で計画し、学科内の有志の参加も得てすすめている。

### 2019年度

- 小竹ゼミ : 三重県鳥羽商工会議所とのコラボレーション  
“答志島アーティスト インレジデンス”「『ガドルフの百合』のように」 三重県鳥羽市 答志島にて作品展示  
東京丸の内「東京商工会議所」にて、同プロジェクトの作品展示と映像上映
- 太田ゼミ : 学内展示 衣装造形とメイクアップ展『nati × ○○ × n 27の民族と27の○○』  
実施  
学内公演『Twins Island』実施  
学内展示『ウィンドウディスプレイ展』実施  
銀座英国屋にてウィンドウディスプレイ製作  
沖縄研修旅行
- 池田ゼミ : 神奈川県鎌倉市『嶺松庵』にて、茶室見学と体験の実施  
学内展示「ゼミ展」を開催  
学内展示「アパートメント」を開催
- 五十嵐ゼミ : 新島・式根島研修旅行の実施  
中川ケミカルワークショップ実施  
神奈川県鎌倉市『嶺松庵』にて、茶室見学と体験の実施

- 片山ゼミ : 学内展示『因数分解』実施  
熱海研修旅行の実施
- 小泉ゼミ : 静岡県沼津市『西浦の家』の見学と宿泊の実施  
四国の家具工場とアート施設を訪ねるゼミ合宿の実施  
東村山市住宅展示場『つむじ』の見学と勉強会の実施  
学内展示「まだオブジェクト」を開催
- 鈴木ゼミ : 学内展示『Sampling』実施  
群馬研修旅行  
ハラミュージアムアーク見学
- 天野ゼミ : 並木橋 OLD HAUS にて学外展ファッションショー「曇庵 an-an」実施  
小豆島・豊島・直島研修旅行
- ライアンゼミ : 渋谷区富ヶ谷 Hakke An にて学外展示「the kiss of death」実施
- 津村ゼミ : 学内展示「ゼミ展」実施  
イッセイミヤケパリコレクション 見学研修旅行
- 2020 年度
- 太田ゼミ : 学内展示 衣装造形とメイクアップ展『Fiction』実施  
学内公演『海底二万里』実施  
学内展示『ウィンドウディスプレイ展』実施
- 池田ゼミ : 小平市民文化会館『ルネこだいら』にて、劇場機構見学と勉強会の実施  
学内展示『IKEDA 3 期生ゼミ展』を開催  
学内展示『IKEDA Seminar 4th』を開催
- 小池ゼミ : 学内展示実施
- 五十嵐ゼミ : 『原美術館』『アーティゾン美術館』見学
- 片山ゼミ : 学内展示『私の机の上』実施
- 小泉ゼミ : 静岡県沼津市『西浦の家』の見学と即日設計の実施  
四国の家具工場とアート施設を訪ねるゼミ合宿の実施  
学内展示『seminar Room』を開催  
三鷹市『9 坪の家』の見学と勉強会の実施  
東京都墨田区珪瑯工場の見学と勉強会の実施
- 鈴木ゼミ : 学内展示実施
- 天野ゼミ : 学内展示実施  
東京都現代美術館『石岡瑛子 血が、汗が、涙がデザインできるか』展示見学
- ライアンゼミ : 学内展示実施  
東京都台東区『旧岩崎邸庭園』『横山大観記念館』見学  
東京都中央区『浜離宮恩賜庭園』見学
- 津村ゼミ : 学内展示『Common No Sense』実施  
神奈川県小田原市 小田原文化財団『江之浦測候所』見学  
東京都目黒区『日本民藝館』見学  
東京都現代美術館『石岡瑛子 血が、汗が、涙がデザインできるか』展示見学  
ソニーミュージック六本木ミュージアム『DOUBLE FANTASY John & Yoko』展示見学  
東京都台東区『谷中銀座商店街』見学
- 2021 年度
- 太田ゼミ : 学内展示 衣装造形とメイクアップ展『MAKE + UP OBJECTS』実施  
学内公演『明晰夢』実施  
学内展示『ウィンドウディスプレイ展』実施
- 池田ゼミ : 小平市民文化会館『ルネこだいら』にて、劇場機構見学と勉強会の実施  
武蔵野美術大学 14 号館地下展示室およびオンラインにてバンドン工科大学、  
韓国ソウル芸術大学、中国視覚芸術学院、イギリスレディング大学、  
オランダザウト大学校、アメリカ南カリフォルニア大学、  
イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 16 回デザインが創る自然展』を実施

- 『国会議事堂』研修会の実施  
『東京都現代美術館』、『江戸東京博物館』研修会の実施  
『東京都現代美術館』研修会の実施  
江戸あやつり人形結城座『孫三郎 第二回古典小劇場 壺坂靈驗記』鑑賞と勉強会の実施
- 小池ゼミ : 学内展示公演『NAKED』実施  
小池博史演出舞台『完全版マハーバーラタ』の見学と実践型勉強会の実施  
埼玉県『嵐山溪谷月川荘キャンプ場』にて、自然と創作を学ぶゼミ合宿の実施
- 五十嵐ゼミ : 武蔵野美術大学 14 号館地下展示室およびオンラインにてバンドン工科大学、  
韓国ソウル芸術大学、中国視覚芸術学院、イギリスレディング大学、  
オランダザウト大学校、アメリカ南カリフォルニア大学、  
イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 16 回デザインが創る自然展』を実施  
『武蔵野角川ミュージアム 俵万智展』研修会の実施  
『アーティゾン美術館』研修会の実施  
学内展示『卒制の種』を実施  
学内展示『show space show case』を実施
- 片山ゼミ : 学内展示『IDEA GARAGE』実施  
『江戸東京たてもの園』研修会の実施  
『MIYASHITA PARK』研修会の実施  
『パークハイアット東京』研修会の実施  
『BLAMINK TOKYO』研修会の実施  
『beautiful people オフィス』研修会の実施
- 鈴木ゼミ : オンライン展示「Sampling」実施  
学内展示「\_\_は\_\_になる (かもしれない)」実施
- 天野ゼミ : 学内展示『我症候群』Watashi syndrome』実施
- ライアンゼミ : 学内展示・パフォーマンス『Sign』実施
- 津村ゼミ : 学内展示「Favorite Relationship」実施  
松坂屋 上野店/学問の道/湯島天満宮/東叡山寛永寺/不忍池辨天堂/東叡山寛永寺/  
清水観音堂/上野恩賜公園『東京ビエンナーレ 2020~2021 都市を纏うWearing a  
City Fashion Show 「being the way」』に参加  
産学共同企画 立川プレイパークにて『LET'S! PLAY! "PUTI PUTI" プロジェクト』に  
参加  
東京都新宿住友ビル三角広場「rooms」へ学外実習の実施
- 2022 年度
- 太田ゼミ : 学内展示 衣装造形とメイクアップ展『COMPLEX』実施  
学内公演『星影用品店』実施  
LUMINE 立川にてウィンドウディスプレイ制作  
学内展示 ウィンドウディスプレイ展『IN THE BOX』実施
- 池田ゼミ : 小平市民文化会館『ルネこだいら』にて、劇場機構見学と勉強会の実施  
武蔵野美術大学 9 号館地下大展示室およびオンラインにてバンドン工科大学、  
韓国ソウル芸術大学、中国視覚芸術学院、イギリスレディング大学  
オランダザウト大学校、アメリカ南カリフォルニア大学、  
イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 17 回 nature created by design 展』を実施  
学内展示『春季ゼミ展』を実施。  
学内展示『池田ゼミ 2022』を実施  
小金井市『江戸糸あやつり人形 結城座』見学と勉強会の実施
- 小池ゼミ : 学内公演『ヒトの間』を実施  
学内公演『Empty』を実施
- 五十嵐ゼミ : 武蔵野美術大学 9 号館地下大展示室およびオンラインにてバンドン工科大学、  
韓国ソウル芸術大学、中国視覚芸術学院、イギリスレディング大学、

- オランダザウト大学校、アメリカ南カリフォルニア大学、  
イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 17 回 nature created by design 展』を実施  
学内展示『卒制の種』を実施  
学内展示『show space show case』を実施
- 片山ゼミ : 学内展示『冰山の一角』実施  
『江戸東京たてももの園』研修会の実施  
『MIYASHITA PARK』研修会の実施  
『パークハイアット東京』研修会の実施  
『BLAMINK TOKYO』研修会の実施
- 鈴木ゼミ : 学内展示『 $\alpha$ のしっぽ』を実施  
宮城県石巻市にて行き場をなくした漁網をめぐるフィールドワークを実施  
学内展示『漁網の盲展「捕まえられるものの無くなっていく」』を実施  
学内展示『白い太陽』実施
- 天野ゼミ : 渋谷 spaceEDGE にて学外展ファッションショー『Démode』実施
- ライアンゼミ : 学内展示・パフォーマンス『X PLOT X』実施  
学内展示・パフォーマンス『my dear my pain.』実施  
学内展示・パフォーマンス『RYAN SEMINAR EXHIBITION』実施  
訪問教授 Phoebe English 氏による特別講座実施
- 津村ゼミ : 学内展示『マルチバース (multi-verse)』実施  
アーツ千代田 3331 にて学外展示『MULTIVERSE』実施
- 2023 年度
- 太田ゼミ : 学内展示 衣装造形とメイクアップ展『HOLIC』実施  
プラハカドリエンナーレ 日本学生部門 パフォーマンス参加  
学内公演『センタク』実施  
学内展示 ウィンドウディスプレイ展『IN THE BOX』実施
- 池田ゼミ : 武蔵野美術大学 9 号館地下大展示室および韓国ソウル芸術大学にてバンドン工科大学、韓国ソウル芸術大学、上海視覚芸術学院、イギリスレディング大学、マーストリヒト芸術大学、アメリカ南カリフォルニア大学、イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 18 回 nature created by design 展』実施  
学内展示『春季ゼミ展』を実施  
学内展示『3・4 年生合同池田ゼミ展』実施  
小平市『小平神明宮、小川寺』見学と勉強会の実施  
産官学企画 新宿未来創造財団×ムサビ『ライブの空間をつくる』実施  
産官学企画 NHK 『NHK スゴE フェス×武蔵野美術大学・セットデザイン共創プロジェクト〜ムサビとカケラでなにつくる〜』実施  
映像学科×空デ合同授業 映画美術監督 種田陽平実技講座  
『セットで映像を創ろう！』実施
- 五十嵐ゼミ : 武蔵野美術大学 9 号館地下大展示室および韓国ソウル芸術大学にてバンドン工科大学、韓国ソウル芸術大学、上海視覚芸術学院、イギリスレディング大学、マーストリヒト芸術大学、アメリカ南カリフォルニア大学、イタリアニューアカデミーオブファインアーツとの国際交流展  
『第 18 回 nature created by design 展』実施  
学内展示『卒制の種』実施  
学内展示『show space show case』実施  
東京ミッドタウン・デザインハブ 第 106 回企画展『ゼミ展 デザインの学び方を知る』出展  
「日建設計本社リノベーション計画」研修会を実施  
「博展 OPEN STUDIO」研修会を実施
- 片山ゼミ : 学内展示『Katayama Seminar Exhibition』実施  
『MIYASHITA PARK』研修会の実施

- 『パークハイアット東京』研修会の実施  
『BLAMINK TOKYO』研修会の実施
- 鈴木ゼミ : 学内展示『庭と手入れ』実施  
宮城県石巻市にて民具や産業廃棄物をめぐるフィールドワークを実施  
宮城県石巻市にて産業廃棄物を使って制作した作品展『民具のその先へ』を実施  
学内展示『隣の家がはみ出してきた』実施
- 安藤ゼミ : 宮城県大蔵山スタジオ、TAKT PROJECT TOHOKU Labにてリサーチトリップ実施  
学内展示『TANGENT between nature and cultural environment』実施  
土田貴広氏（デザインジャーナリスト）による特別講座  
長嶋りかこ氏（グラフィックデザイナー）による特別講座  
菊地拓哉氏（経済産業省特許庁デザイン政策担当者）による特別講座
- ライアンゼミ : 学内展示・パフォーマンス『隣の人が happy』実施  
学内展示『白』実施  
学内展示・パフォーマンス『178m』実施
- 津村ゼミ : 4年生学内展示『接続詞』実施  
3年生学内展示『BEYOND HUMANS』実施
- 全ゼミ合同 : 市ヶ谷キャンパスにて『空間演出デザイン学科卒業・修了制作選抜展』実施

## 他大学との交流

本学科が独自に交流している大学、学科

清華大学（中国・北京）  
上海戯劇学院舞台美術系（中国・上海）  
ソウル芸術大学（韓国・ソウル）  
建国大学（韓国・忠州）  
国民大学（韓国・ソウル）  
インドネシア国立芸術大学  
インドネシア国立ウダヤナ大学  
富山大学  
東京理科大学  
香港知専設計学院（中国・香港）  
ミラノ工科大学  
アールト大学美術デザイン建築学部  
バンドン工科大学  
韓国ソウル芸術大学  
中国視覚芸術学院  
イギリスレディング大学  
オランダザウト大学校  
アメリカ南カリフォルニア大学  
イタリアニューアカデミーオブファインアーツ

## 教育課程

空間演出デザイン学科の教育課程は各学科共通の文化総合科目と造形総合科目、空間演出デザイン学科の学科別科目から成り立っています。

卒業に必要な単位は、この授業科目区分ごとに定められています。

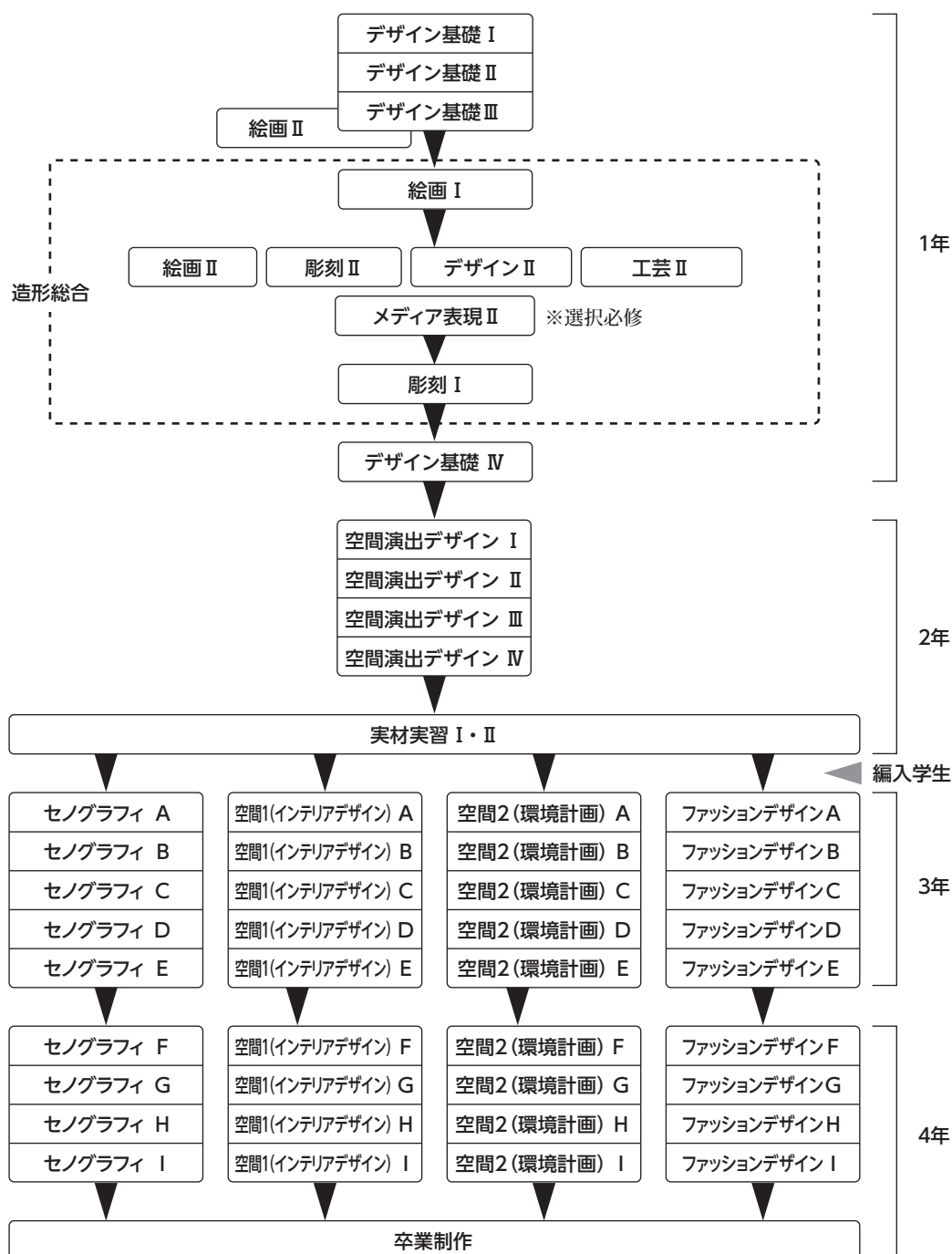
自分の入学年度（学年）の単位構成をよく確認して、履修計画を立ててください。

なお、教職に関する科目を履修する場合と博物館に関する科目を履修する場合には、卒業に必要な単位との関係に十分注意しなくてはなりません。詳しくは、この『履修・学修ガイドブック』の「教職に関する科目」「博物館に関する科目」の項と、別に用意されている『教職課程ガイドブック』および『学芸員課程の履修について』をよく読んで履修計画を立ててください。

## 履修上の注意事項

各授業科目区分の卒業所要最低単位を修得した上、「自由選択枠」として、文化総合科目、造形総合科目Ⅱ類、学科別科目Ⅱ類（選択）、他大学単位互換科目の中から選択して、22単位を修得しなければなりません。また教職に関する科目および博物館に関する科目からも、あわせて12単位までは、ここに算入することができます。

## 空間演出デザイン学科カリキュラム・フロー（2024～2021年度入学生）







2023 年度入学生 (2 年生)  
空間演出デザイン学科 / 単位表

学 年		1		2		3		4		卒業所要 最低単位								
進級単位		14		12		10		8										
科目区分		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位									
文化総合 科目	I 類	履修学年指定なし									24							
	II 類	履修学年指定なし									16							
造形総合科目	I 類	必修	造形総合・絵画 I	2							4							
			造形総合・彫刻 I	2														
		選択 必修	造形総合・絵画 II	2	2							6						
			造形総合・彫刻 II	2														
			造形総合・デザイン II	2														
	造形総合・工芸 II		2															
	造形総合・メディア表現 II	2																
	II 類	選択 必修	履修学年指定なし									2						
	造形専門科目	I 類	必修	デザイン基礎 I	2	空間演出デザイン I	2					18						
				デザイン基礎 II	2	空間演出デザイン II	2											
デザイン基礎 IV				2	空間演出デザイン III	2												
					空間演出デザイン IV	2												
					実材実習 I	2												
			実材実習 II	2														
学科別科目		I 類	選択 必修	デザイン基礎 III	2	2						38						
				絵画 II	2													
				〔 絵画基礎 (映像メディア表現を含む) 〕	2								※					
	II 類	必修	空間演出デザイン論*	4	製図 II	2						20						
			製図 I	2														
					サーフェスデザイン	2												
			空間メディア論 I *	2	衣服論 I *	2	比較空間論 *	2										
			空間メディア論 II *	2	衣服論 II *	2	情報機能論 *	2										
		色彩計画論 I *	2	比較演劇論 *	2	インテリアデザイン史 *	2											
		色彩計画論 II *	2	演出論 *	2	造空基礎	2											
	卒業制作								卒業制作	6	6							
自由選択枠		各区分の最低所要単位を満たした上で、文化総合科目、造形総合科目 II 類、学科別科目 II 類(選択必修)、他大学単位互換科目の中から選択履修(教職に関する科目、博物館に関する科目からあわせて 12 単位まで含めることができる)。									22							
合 計										124								

●学科別科目 II 類のうち、\*印のある科目は講義科目である。

※教職履修生について

- ・「造形総合・絵画 I」の代わりに、学科別科目「絵画基礎(映像メディア表現を含む)」を履修する。
- ・学科別科目「絵画基礎(映像メディア表現を含む)」を修得することで、「造形総合・絵画 I」を修得したとみなす。

2022 年度入学生～ 2021 年度入学生 (3・4 年生)  
空間演出デザイン学科/単位表

学 年		1		2		3		4		卒業所要 最低単位				
進級単位		14		12		10		8						
科目区分		科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位					
文化総合 科目	I 類	履修学年指定なし								24				
	II 類	履修学年指定なし								16				
造形総合科目	I 類	必修	造形総合・絵画 I	2						4				
			造形総合・彫刻 I	2										
		選択 必修	造形総合・絵画 II	2	}	2					6			
			造形総合・彫刻 II	2										
			造形総合・デザイン II	2										
	造形総合・工芸 II		2											
	造形総合・メディア表現 II	2												
	II 類	選択 必修	履修学年指定なし								2			
	造形専門科目	I 類	必修	デザイン基礎 I	2	空間演出デザイン I	2					18		
				デザイン基礎 II	2	空間演出デザイン II	2							
デザイン基礎 IV				2	空間演出デザイン III	2								
					空間演出デザイン IV	2								
					実材実習 I	2								
			実材実習 II	2										
学科別科目		I 類	選択 必修	デザイン基礎 III	2	}	2	}	※	〈セノグラフィコース〉		〈セノグラフィコース〉		38
				絵画 II	2					セノグラフィ A	2	セノグラフィ F	2	
				〔絵画基礎 (映像メディア表現を含む)〕	2					セノグラフィ B	2	セノグラフィ G	2	
					2					セノグラフィ C	2	セノグラフィ H	2	
	2				セノグラフィ D					2	セノグラフィ I	2		
	2	セノグラフィ E	2											
	II 類	必修	空間演出デザイン論*	4	製図 II	2					8			
			製図 I	2	サーフェスデザイン	2								
			空間メディア論 I *	2	衣服論 I *	2	比較空間論 *	2			10			
			空間メディア論 II *	2	衣服論 II *	2	情報機能論 *	2						
色彩計画論 I *			2	比較演劇論 *	2	インテリアデザイン史 *	2							
色彩計画論 II *	2	演出論 *	2											
卒業制作								卒業制作	6	6				
自由選択枠		各区分の最低所要単位を満たした上で、文化総合科目、造形総合科目 II 類、学科別科目 II 類(選択必修)、他大学単位互換科目の中から選択履修(教職に関する科目、博物館に関する科目からあわせて 12 単位まで含めることができる)。								22				
合 計										124				

●学科別科目 II 類のうち、\*印のある科目は講義科目である。

※教職履修生について

- ・「造形総合・絵画 I」の代わりに、学科別科目「絵画基礎 (映像メディア表現を含む)」を履修する。
- ・学科別科目「絵画基礎 (映像メディア表現を含む)」を修得することで、「造形総合・絵画 I」を修得したとみなす。



造形専門科目教育課程表

(1年・2年・3年・4年)

月	2024年4月				5月				6月				7月			8月		
日	1 6	8 13	15 20	22 27	29 4	6 11	13 18	20 25	27 1	3 8	10 15	17 22	24 29	1 6	8 13	15 20	22 27	7/29 8/31
期	1期				2期				3期									
授業週	入学式 オリエンテーション週間 4/2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	
学事予定	前期授業開始 4/8								教育実習				前期補講 前期定期試験週間 7/15~20 オンラインキャンパス 7/13(予定) 前期授業終了(文化総合科目) 7/13			夏季休業 市ヶ谷 7/29~8/31 鷹の台 7/22~8/31		
1年 (Ⅰ限・Ⅱ限)	A	<b>デザイン基礎Ⅰ</b> 〈紙と再現〉 [北川] [鈴木(康)] [津村] [大野]				<b>デザイン基礎Ⅱ</b> 〈体験と実習〉 [池田] [五十嵐] [安藤] [月岡]				<b>デザイン基礎Ⅲ</b> 〈布と自立性〉 [太田] [安藤] [ライアン] [開田]				<b>絵画Ⅱ</b> ※教職履修者				
	B																	
C																		
D																		
2024年度 入学生	共通																	
2年 (Ⅲ限・Ⅳ限)	A	<b>空間演出デザインⅠ</b> 表現2 〈選択〉 [池田・山口(類)・鈴木(莉)] [五十嵐・山本(達)] [鈴木(康)・小泉] [廣川]				<b>空間演出デザインⅡ</b> 表現3 〈選択〉 [太田] [鈴木(康)・片岡] [片山・山本(侑)] [津村]				<b>空間演出デザインⅢ</b> 表現4 〈選択〉 [北川] [五十嵐・内山・沢瀬] [鈴木(康)・山田] [津村・國時]								
	B																	
	C																	
	D																	
2023年度 入学生																		
3年 (Ⅰ限・Ⅱ限)	A	<b>セノグラフィA</b> [太田]				<b>セノグラフィB</b> [佐藤(寧)]				<b>セノグラフィB</b> [池田]								
	B	<b>空間1(インテリアデザイン)A</b> [五十嵐]				<b>空間1(インテリアデザイン)B</b> [片山]				<b>空間1(インテリアデザイン)C</b> [長岡]								
	C	<b>空間2(環境計画)A</b> [安藤]				<b>空間2(環境計画)B</b> [鈴木(康)]				<b>空間2(環境計画)C</b> [北川]								
	F	<b>ファッションデザインA</b> [廣川・古川]				<b>ファッションデザインB</b> [ライアン・鈴木(親)・清水]				<b>ファッションデザインC</b> [津村・古川]								
2022年度 入学生																		
4年 (Ⅲ限・Ⅳ限)	A	セノグラフィ/空間1(インテリアデザイン)/空間2(環境計画)/ファッションデザインF・G・H																
	B	<b>F</b> ゼミナール [太田]				<b>G</b> [池田・北川・吉本]				<b>H</b> [五十嵐・北川]								
	C	[片山]				[鈴木(康)・上條]				[ライアン・吉田]								
	F	[津村・トースティー・橋本]				[安藤・小山・関口]												
2021年度 入学生																		

●オリエンテーション週間 4/1~4/6

- 専門科目 必修
- 専門科目 選択必修/選択
- 造形総合科目

9月				10月			11月				12月				2025年1月~3月					科目	単位			
2 7	9 14	16 21	23 28	30 5	7 12	14 19	21 26	28 2	4 9	11 16	18 23	25 30	2 7	9 14	16 21	23 28	30 4	6 11	13 18			20 25	1/27 3/31	
4期				5期				6期		7期														
17	18	19	20	21	22	23		24	25	26	27	28	29	30		31	32	33						
後期授業開始 9/2							芸術祭活動 10/21~11/2						後期授業終了(文化総合科目) 12/14		後期補講 後期定期試験週間 12/16~21		冬季休業 12/23~1/4		卒業・修了制作展 1/16~1/19 (鷹の台キャンパス)		卒業・修了制作展 1/31~2/2 (市ヶ谷キャンパス)			
造形総合 絵画 I				造形総合I類 選択必修			造形総合 彫刻 I		デザイン基礎 IV 表現 1<光と影> [池田] [能美] [トースティー] [未定]							<造形総合科目> I類必修 造形総合・絵画 I 2 造形総合・彫刻 I 2 I類選択必修 2 <学科別科目> I類必修 デザイン基礎 I 2 デザイン基礎 II 2 デザイン基礎 IV 2 I類選択必修 デザイン基礎 III (2) ※絵画 II (2) 計 14 ※絵画基礎 (映像メディア表現を含む) (2)								
空間演出デザイン IV 表現 5 <光と影> [池田] [北川] [能美] [トースティー]				実材実習 I 表現 6 <照明実習> [岡本] [原田] [山下] [吉本] [池田]			実材実習 II 表現 7 <選択> [太田] [ライアン] [池田] [鈴木(康)] [五十嵐] [津村] [安藤] [北川]							<学科別科目> I類選択必修 空間演出デザイン I 2 空間演出デザイン II 2 空間演出デザイン III 2 空間演出デザイン IV 2 実材実習 I 2 実材実習 II 2 計 12										
D ゼミナール [太田] [池田・北川・吉本・山口(類)] [五十嵐・北川] [片山] [鈴木(康)・上條] [安藤・関口] [ライアン・岩井] [津村・トースティー・橋本]				E ゼミナール								<専門実技科目> I類選択必修 セノグラフィA・B・C・D・E (10) 空間1 A・B・C・D・E (10) 空間2 A・B・C・D・E (10) ファッションデザインA・B・C・D・E (10) 計 10												
I ゼミナール				卒業制作								<学科別科目> I類選択必修 セノグラフィF・G・H・I (8) 空間1 F・G・H・I (8) 空間2 F・G・H・I (8) ファッションデザインF・G・H・I (8) 卒業制作 6 計 14												

● 祭典 10/25~10/27

● 卒制展 1/16~1/19 (鷹の台キャンパス)  
● 卒制展 1/31~2/2 (市ヶ谷キャンパス)

# 専門理論科目時間割

	科目名	曜日・時限	開設期	担当	学年	単位数 ( )内は選択
学 部	製図 I A	火・4	通年	古川	学 1	2
	製図 I B	火・4	通年	栄山	学 1	2
	製図 I C	金・4	通年	根本	学 1	2
	製図 I D	金・4	通年	佐藤	学 1	2
	製図 I E	金・4	通年	濱西	学 1	2
	製図 II A	火・1	通年	古川	学 2	2
	製図 II B	火・1	通年	栄山・ジェームス	学 2	2
	製図 II C	金・1	通年	根本・ジェームス	学 2	2
	製図 II D	金・2	通年	佐藤・ジェームス	学 2	2
	製図 II E	金・2	通年	濱西	学 2	2
	色彩計画論 I	木・2	前期	大山	学 2・4	(2)
	色彩計画論 II	木・2	後期	伊澤	学 2・4	(2)
	空間演出デザイン論	木・4	通年	他	学 1	4
	空間メディア論 I	金・3	前期	専任 他	学 1・3	(2)
	空間メディア論 II	金・3	後期	専任 他	学 1・3	(2)
	空間メディア論 III	火・2	前期	山口(宏)・生駒	学 2・4	(2)
	空間メディア論 IV	火・2	前期	生駒・長谷部	学 2・4	(2)
	造空基礎 I A・C	水・3/水・4	通年	北川・大野	学 1	(2)
	造空基礎 I B・D	水・3/水・4	通年	北川・角田(真)・長谷川	学 1	(2)
	造空基礎 II	水・1	前期	北川 他	学 2	(2)
大 学 院	空間演出デザイン特論 I	月・2	通年	専任 他	院 1	4
	空間演出デザイン特論 II	月・3	通年	専任 他	院 2	4

曜日 時限	月		火		水		木		金				
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
I 限			製図ⅡA〔古川〕 (学2)	製図ⅡB〔栄山〕 (学2)	製図ⅡA〔古川〕 (学2)	製図ⅡB〔栄山・ジエームス〕 (学2)	造空基礎Ⅱ〔北川他〕 (学2)			製図ⅡC〔根本〕 (学2)	製図ⅡC〔根本・ジエームス〕 (学2)		
II 限	空間演出デザイン特論Ⅰ〔専任他〕 (院1)	空間演出デザイン特論Ⅰ〔専任他〕 (院1)	空間メディア論Ⅲ〔山口(宏)・生駒〕 (学2・4)	空間メディア論Ⅳ〔生駒・長谷部〕 (学2・4)			色彩計画論Ⅰ〔大山〕 (学2・4)	色彩計画論Ⅱ〔伊澤〕 (学2・4)	製図ⅡD〔佐藤〕 (学2)	製図ⅡE〔濱西〕 (学2)	製図ⅡD〔佐藤・ジエームス〕 (学2)	製図ⅡE〔濱西〕 (学2)	
III 限	空間演出デザイン特論Ⅱ〔専任他〕 (院2)	空間演出デザイン特論Ⅱ〔専任他〕 (院2)			造空基礎ⅠA〔北川〕 (学1)	造空基礎ⅠB〔大野〕 (学1)	造空基礎ⅠA〔角田真・長谷川〕 (学1)	造空基礎ⅠB〔北川〕 (学1)	空間メディア論Ⅰ〔専任他〕 (学1・3)		空間メディア論Ⅱ〔専任他〕 (学1・3)		
IV 限			製図ⅠA〔古川〕 (学1)	製図ⅠB〔栄山〕 (学1)	製図ⅠA〔古川〕 (学1)	製図ⅠB〔栄山〕 (学1)	造空基礎ⅠC〔北川〕 (学1)	造空基礎ⅠD〔大野〕 (学1)	造空基礎ⅠC〔角田真・長谷川〕 (学1)	造空基礎ⅠD〔北川〕 (学1)	空間演出デザイン論〔専任他〕 (学1)	空間演出デザイン論〔専任他〕 (学1)	
									空間演出デザイン論〔専任他〕 (学1)	空間演出デザイン論〔専任他〕 (学1)	製図ⅠC〔根本〕 (学1)	製図ⅠD〔佐藤〕 (学1)	製図ⅠE〔濱西〕 (学1)